

信頼性試験結果

Product	定電圧ダイオード	Package	面実装モールドパッケージ
---------	----------	---------	--------------

寿命試験				
試験項目	試験条件	準拠規格	n[pcs] (Sample QTY.)	Pn[pcs] (NG QTY.)
高温逆バイアス	Tjmax、VR=VR Max、 1000h	JESD22-A108	77	0
高温高温逆バイアス	85±2℃、Rh=85±5%、VR=VR Max 1000h	JESD22-A101	77	0
温度サイクル	-55±5℃(30min.)←→150±5℃(30min.)、 200cyc	JESD22-A104	77	0
飽和蒸気加圧	Ta=121±2℃、Rh=100%、203kPa、 100h	JESD22-A102	77	0
断続動作 または パワー温度サイクル	Ta=25±5℃、ΔTj≥100℃、 ON 120s/OFF 120s per cycle 試験サイクル数: 15000cycles Ta = -40(+0/-10)℃～+85(+10/-0)℃、 ON 300s/OFF 300s per cycle 試験サイクル数: 6000cycles	MIL-STD-750 Method 1037 JESD22 A-105	77	0

強度試験				
試験項目	試験条件	準拠規格	n[pcs] (Sample QTY.)	Pn[pcs] (NG QTY.)
はんだ耐熱性1	260±5℃、30s.、リフロー方式 3回	JESD22-A111	30	0
はんだ耐熱性2	260±5℃のはんだ槽に浸漬	JESD22-A111	30	0
はんだ耐熱性3	350±10℃、3s.、はんだ槽に浸漬	JESD22-A111	30	0
はんだ付け性1	ピーク温度245±5℃でのリフロー	J-STD-002D	10	0
はんだ付け性2	245±5℃のはんだ槽に浸漬	JESD22-B102	10	0
端子強度 (押出し)	実装後の基板上での押出し強度 ; 5N、10s	JEITA ED-4702B	10	0
端子強度 (基板曲げ)	実装後の基板の曲げ深さ ; 1mm/sで3mm、5 s	JEITA ED-4702B	10	0

測定項目及び判定基準			
測定項目	測定条件	判定基準	
順方向電圧 (V F)	仕様書条件による	Initial値のx1.1以下	
逆方向電流 (I R)	仕様書条件による	Initial値のx2以下	
外観	目視	著しい変化のないこと	
半田付け性	目視	リフロー方式	不濡れ無きこと
		半田槽	

判定結果
各試験項目とも不具合の発生は認められておりません。

ご 注 意

- 1) 本資料の記載内容は改良などのため予告なく変更することがあります。
- 2) 本資料に記載されている内容は製品のご紹介資料です。ご使用に際しては、別途最新の仕様書を必ずご請求のうえ、ご確認ください。
- 3) ロームは常に品質・信頼性の向上に取り組んでおりますが、半導体製品は種々の要因で故障・誤作動する可能性があります。
万が一、本製品が故障・誤作動した場合であっても、その影響により人身事故、火災損害等が起こらないようご使用機器でのディレーティング、冗長設計、延焼防止、バックアップ、フェイルセーフ等の安全確保をお願いします。定格を超えたご使用や使用上の注意書が守られていない場合、いかなる責任もロームは負うものではありません。
- 4) 本資料に記載されております応用回路例やその定数などの情報につきましては、本製品の標準的な動作や使い方を説明するものです。
したがって、量産設計をされる場合には、外部諸条件を考慮していただきますようお願いいたします。
- 5) 本資料に記載されております技術情報は、製品の代表的動作および応用回路例などを示したものであり、ロームまたは他社の知的財産権その他のあらゆる権利について明示的にも黙示的にも、その実施または利用を許諾するものではありません。上記技術情報の使用に起因して紛争が発生した場合、ロームはその責任を負うものではありません。
- 6) 本製品は、一般的な電子機器（AV機器、OA機器、通信機器、家電製品、アミューズメント機器など）および本資料に明示した用途への使用を意図しています。
- 7) 本資料に掲載されております製品は、耐放射線設計はなされていません。
- 8) 本製品を下記のような特に高い信頼性が要求される機器等に使用される際には、ロームへ必ずご連絡の上、承諾を得てください。
・輸送機器（車載、船舶、鉄道など）、幹線用通信機器、交通信号機器、防災・防犯装置、安全確保のための装置、医療機器、サーバー、太陽電池、送電システム
- 9) 本製品を極めて高い信頼性を要求される下記のような機器等には、使用しないでください。
・航空宇宙機器、原子力制御機器、海底中継機器
- 10) 本資料の記載に従わないために生じたいかなる事故、損害もロームはその責任を負うものではありません。
- 11) 本資料に記載されております情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、万が一、当該情報の誤り・誤植に起因する損害がお客様に生じた場合においても、ロームはその責任を負うものではありません。
- 12) 本製品のご使用に際しては、RoHS 指令など適用される環境関連法令を遵守の上でご使用ください。
お客様がかかる法令を順守しないことにより生じた損害に関して、ロームは一切の責任を負いません。
本製品の RoHS 適合性などの詳細につきましては、セールス・オフィスまでお問合せください。
- 13) 本製品および本資料に記載の技術を輸出又は国外へ提供する際には、「外国為替及び外国貿易法」、「米国輸出管理規則」など適用される輸出関連法令を遵守し、それらの定めにしたがって必要な手続を行ってください。
- 14) 本資料の一部または全部をロームの許可なく、転載・複写することを堅くお断りします。



ローム製品のご検討ありがとうございます。
より詳しい資料やカタログなどご用意しておりますので、お問合せください。

ROHM Customer Support System

<http://www.rohm.co.jp/contact/>

一般的な注意事項

1. 本製品をご使用になる前に、本資料をよく読み、その内容を十分に理解されるようお願い致します。本資料に記載される注意事項に反して本製品をご使用されたことによって生じた不具合、故障及び事故に関し、ロームは一切その責任を負いませんのでご注意願います。
2. 本資料に記載の内容は、本資料発行時点のものであり、予告なく変更することがあります。本製品のご購入及びご使用に際しては、事前にローム営業窓口で最新の情報をご確認ください。
3. ロームは本資料に記載されている情報は誤りがないことを保証するものではありません。万が一、本資料に記載された情報の誤りによりお客様又は第三者に損害が生じた場合においても、ロームは一切その責任を負いません。